



# 若き日のブラームス

ブラームス没後120年

講師 桐朋学園大学教授 西原稔  
ヴァイオリニスト 阪本玲歌 チェリスト 森田啓佑 ピアニスト 山西遼

ブラームスはシューマンのセンセーショナルな、記事「新しい道」によって一躍、音楽界の注目を浴びました。若き日のブラームスはどのような創作の背景をもっていたのでしょうか。この講座では初期の作品に注目して、彼の創作の土台を探ります。

ベートーヴェンの弟子に学んだマルクスセンの生徒・ブラームスの第一の理想は、ベートーヴェンでした。同時に彼は、早くからドイツ民謡や古楽、またヘルダーの著した「諸国民の声」という民謡詩集に関心をもちました。こうした背景が彼の若き日の創作に反映されています。この講座では私のレクチャーをまじえて、ブラームスの初期の代表的な作品を演奏してもらい、理解を深めたいと思います。  
(西原講師・記)

## <講師紹介> 西原稔(にしはら・みのる)

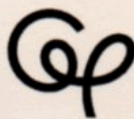
山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士過程満期退学。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」、「聖なるイメージの音楽」(以上、音楽之友社)、「ピアノの誕生」(講談社)、「楽聖ベートーヴェンの誕生」(平凡社)などの著書のほかに、共著・共編で「ベートーヴェン事典」(東京書籍)、監訳・共訳で「オペラ事典」、「ベートーヴェン事典」(平凡社)などがある。現在、シューマンとブラームスに関する著作に取り組んでいる。

日 時 2017年 7/15 土曜日 13:00 ~ 14:30

受講料 会員 3,672円(入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)  
一般 4,320円

※入会金・受講料・教材費等は消費税8%を含む金額です。

- ※ ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。
- ※ 日程が変更されることがありますので、ご了承ください。
- ※ 講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。
- ※ 個人情報は、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター  
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1  
新宿住友ビル内私書箱22号  
tel 03-3344-1945  
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>